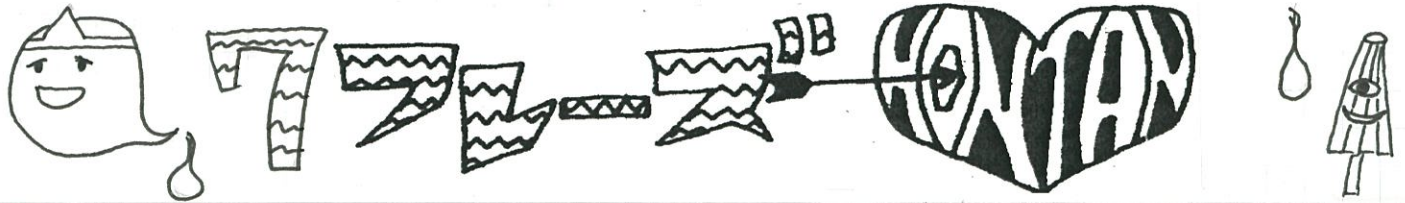


# HONTAN

図書館ボランティア「本探」が  
旬の図書館情報をお知らせします☺

第58号



『どれほど残酷なことをして  
でも、成し遂げたいと思うこと  
がおれにはあるんだよ』  
くまの民の族長オーファンが  
主人公ウァンに言った一言。  
「還って行く者(鹿の王:ト)」  
上橋菜穂子  
913.6/U-2



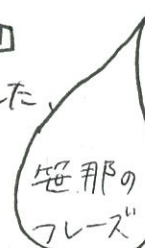
今回のフレスの  
テーマは  
ツヨクとする  
一言です!



『この教師を救えるかどうか  
勝負しようというわけだ』  
猶予は四十八時間、担任の命を  
賭けたゲームが始まる。  
「ハズル」  
山田悠介  
913.6/Y



『お前には生き抜く気  
あったのかよ?』  
とある女の子に向けられた  
担任の先生の一言。  
「砂糖菓子の弾丸は撃ち  
ぬけたい!」  
桜庭一樹 913.6/S



『お父さん、  
死体があるよー!』  
祖母の家で大量の死体を  
発見したときの一言。  
「ふちなしのかがみ」  
辻村深月  
913.6/T



『実はね、僕はその彼女の  
指をってるんです』  
死んだ愛しい女性に執着する  
狂った男の一言。  
「怪談」  
小池真理子 913.6/K

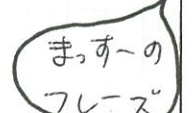


HONTAN  
雑誌の書評を  
紹介☺  
Pickup  
MAGAZINES  
『poroco』 6月号

"Is she here?"  
幼いマイルズが放つ、短い  
破壊力抜群の重要な一言です。  
「Turn of the Screw」  
Henry James  
933/Ja



『親指さがして  
知ってる?』  
噂話から始まる死のゲーム...この  
一言がなければそれは始まらないかた  
がもしいい...  
「親指さがし」  
山田悠介 913.6/Y



今月のマガジンは札幌スイーツを特集している「poroco」です! 最近話題の7種類のスイーツ情報やオススメ定番スイーツ、札幌市にあるパンケーキのお店が今号の目玉です。  
最近流行している栄養たっぷりのスイーツや2種類のスイーツを合わせて作る「ハイブリッドスイーツ」が話題のスイーツのひとつなんだとか。さらに個性的な手みやげも載っています。参考にしてほしいかがでしようか。そしてさっぽろスイーツ2015のグランプリ作品やアレンジされた新作スイーツも特集! 色あざやかなスイーツの写真がとて目立つページです。「さっぽろスイーツスタンプラリー」も7月31日まで開催されているのでぜひ食べ歩いてみては? このスタンプラリーは参加店3社でスタンプを集めると抽選で合計96名にホテル宿泊券や食事券、スイーツギフト券が当たるそうです。  
私が特に気に入ったのは「さっぽろパンケーキカタログ」特集です。パンケーキを3つの食感と4つの見た目のタイプに分けられるそうです。このマガジンで紹介している約40のお店ごとにどの食感でどの見た目のパンケーキが食べられるのか7つのアイコンでわかりやすく紹介されています。お店ごとに食感や見た目が違うので食べ比べてみたいですね。札幌市内のお店が載っているマップがマガジン内にあるので初めて食べに行くお店でも安心ですね!

# 『千ヨ子』

宮部みゆき

913.6/M

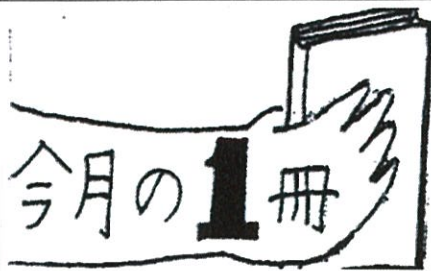


女性作家の本が多い中、どれを読んでいいかわからない人におすすめする本は……宮部みゆきさんの『千ヨ子』です。宮部みゆきさんはミステリーやファンタジーなど、読んでいるとだんだん引き込まれていくような魅力溢れる作品を多く生み出しています。2015年春に公開された映画「ソロモンの偽証」や2014年夏に放送されたTVドラマ「パテロの毒列」、2012年秋に放送された「パーフェクト・ブルー」などドラマ化・映画化もされており、みゆきさん一度は作品を見たか、聞いたかしたことがあると思います。

様々な作品があるため何から読もうか迷うこともあるでしょう。また今の季節、やはりホラーものも読みたくなるでしょう。そこでおすすめしたいのがホラーとファンタジーを一冊で楽しめる短編集『千ヨ子』です。『千ヨ子』は収録されている短編集のひとつです。大学生の「わたし」がアルバイトで着ぐるみをかぶって中から外をのぞくと周囲の人たちがぬいぐるみやロボットに変わっていた。……ファンタジーものですが読んでみると子供のころを思い出してしまう、そんな心温まる作品でもあります。

他の収録作品もそれぞれ違う個性を持っているので、最後まで読み終わることができると思います。どこか切ないホラーと心温まるファンタジーが贅沢に詰め込まれた一冊です。ぜひ読んでみてください！

<かなづち>



# 『グラスホッパー』 伊坂幸太郎 913.6/I

今月の1冊のコーナーでは、はじめましてのりゅうです。今回は伊坂幸太郎の『グラスホッパー』を紹介しよう。

「復讐を横取りされた。嘘？」元教師の鈴木は、妻を殺した男が車にひかれる瞬間を目撃する。どうやら「押し屋」と呼ばれる殺し屋の仕業らしい。鈴木は正体を探るため、彼の後を追う。一方、自殺専門の殺し屋・鯨、タイフの若者・虫も「押し屋」を追い始める。「鈴木」「鯨」「虫」、三人の思いが交錯する時、物語は動き出す。分類不能の「殺し屋」小説！ 2015年11月7日に映画が公開されます。「鈴木」役に生田斗真、「鯨」役に浅野忠信、「虫」役にHey! Say! JUMPの山田涼介が出演します！ 私は山田くんが好きなので原作を読んでから映画を観に行こうと思って読みましたが、伊坂幸太郎の世界観に引き込まれてすぐに読み終わりました。殺し屋小説なので、多少グロいところもあります。最初は三人別々の行動なので読みにくいと感じることはありますが、すこし引き込まれるので読んでみてください。

<りゅう>

# 『ハリー・ポッターと賢者の石』 778.72/H-[1]



叔父・叔母から虐待を受け毎日を送っていたハリー・ポッター。ある日、ホグワーツ魔法魔術学校から入学許可証が届く。ホグワーツ魔法魔術学校に入学したハリー・ポッターはヴォルデモート卿が賢者の石で復活を試みようとしていることを知り、ロン、ハーマイオニーとともに阻止すべく行動するが……。ハリー・ポッターとヴォルデモート卿の関係は？ そして、結末は？

「ハリー・ポッターと賢者の石」は一度見たことがあるという方が多いのではないのでしょうか。最近ではTVで再放送されていました。何回見てもその世界観に吸い込まれてしまうのがこの作品の魅力の一つでもあると思います。また、「シリーズ」の最初というも世界観の斬新さが祭り騒いでいるのではないのでしょうか。

<EI>

# HONTAN 展示でみつけて ○○○学生展示○○○

今月のテーマはアウトドア！ 暖かくなってきたのでそろそろアウトドアで遊んでみませんか？ 楽しみ方やアウトドアの基礎、危険から身を守る術など読むだけでも楽しい！ という本を集めました。

ぜひこの機会にアウトドアについて知ってみませんか？

<鶏>

# [お知らせ]

9月3日から学生展示が変わります！ お楽しみに!!